

2021年8月3日

報道関係各位

GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社

## 「電子印鑑 GMO サイン」、導入組織内での運用・活用をサポートする 新オプションサービス『導入支援』を提供開始 ～専属担当者が伴走型サポートで、導入から定着・運用までを多面的に支援～

GMO インターネットグループの GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社（代表取締役社長：青山 満 以下、GMO グローバルサイン・HD）は、自社が開発運営する電子契約サービス「電子印鑑 GMO サイン」において、新オプションサービス『導入支援』を提供開始いたします。

これは GMO グローバルサイン・HD の専属担当者が、「電子印鑑 GMO サイン」の導入段階から各導入組織（企業・自治体等）を個別に担当・支援することで、組織内に浸透・定着するまでの様々な障壁をクリアにし、実際に運用に至るまでをサポートするサービスです。導入組織における導入（スタート）から活用（ゴール）まで、導入組織ごとに GMO グローバルサイン・HD の専属担当者が伴走者のように寄り添い、サポートしてまいります。

電子印鑑なら  
GMOサイン

### 『導入支援』メニュー例（一部抜粋）



#### 運用コンサルティング

お客さまの解決したい業務課題や電子契約活用のゴールをヒアリングし、施策の企画・業務設計を支援します。



#### 社内向け説明会・勉強会

社内の関係者向けの説明会を実施します（1回）。使い方を学べるウェビナーや各種動画をご用意しています。



#### お取引先向け説明会

お取引先向けの説明会を実施します（1回）。



#### 各種設定支援

テンプレート登録、ワークフロー設定、フォルダ設定、ユーザー権限設定などお客さまが自走して設定できるよう支援します。



#### 各種説明資料・動画

サービス紹介資料、各種使い方ガイド、導入フローガイドなど資料または動画にてご用意しています。



#### 効果測定

導入後に振り返りレビュー会を実施します（1回）。導入時に設定した効果を検証。

### 【『導入支援』概要】（URL：<https://www.gmosign.com/onboarding/>）

以下の各 STEP に応じて、「電子印鑑 GMO サイン」導入組織ごとに専属の GMO グローバルサイン・HD 担当者がサポートをいたします。

- STEP1（準備）：ヒアリングシートをもとにキックオフミーティングを実施し、お客さまと本来のゴールの認識合わせをします。また、課題の抽出・分析を一緒に行います。
- STEP2（浸透）：各種資料を用意し、「電子印鑑 GMO サイン」の使い方慣れていただく支援を行います

(テンプレート登録、ワークフロー設定、権限設定など)。必要に応じて GMO グローバルサイン・HD の専属担当者による社内説明会を行います。

■STEP3 (展開) : グループ展開、お取引先向けの展開を支援いたします。ご要望があれば、GMO グローバルサイン・HD の専属担当者がお取引先向け説明会を実施いたします。

■STEP4 (運用) : 実際の運用フェーズに入ってください。運用フェーズで出た新たな課題などのアドバイスをいたします。振り返りレビュー会を実施し、効果測定を行います。

※別途、段階ごとの課題にもとづいて運用コンサルティングを行います。

※組織の課題に応じたコンサルティングを行うため、内容は変更になる場合があります。

※サービス紹介資料、各種使い方ガイドなど資料または動画もご用意します。

## 【『導入支援』提供開始の背景】

DX 転換期を迎え、時間・場所を選ばずコスト削減につながるクラウド型電子契約サービスの需要は日々高まっています。

一方で、各導入組織では「電子印鑑 GMO サイン」の導入初期段階から、現場が抱える問題は多岐にわたり複雑化しています。実際に、「電子印鑑 GMO サイン」導入企業からは、「導入したものの社内にどう広めたらよいか分からない」「既存の業務フローを変えるのに苦労している」「IT 操作に慣れた GMO グローバルサイン・HD の担当者に社内研修や取引先向け説明会を実施してほしい」など様々な意見を頂いたほか、導入後3カ月間はフェーズごとに直面する課題が変わるため、「その時々に応じてもっと気軽に相談したい」との声も多く上がってきていました。

GMO グローバルサイン・HD はこれらの要望を受け、導入から定着・運用までの段階に応じた課題を解消するため、『導入支援』の提供を開始いたしました。『導入支援』を通じて、今後より一層「電子印鑑 GMO サイン」が導入組織内外で活用されるようサポートしてまいります。

## 【「電子印鑑 GMO サイン」について】(URL : <https://www.gmosign.com/>)

GMO グローバルサイン・HD が開発・提供する電子契約サービス「電子印鑑 GMO サイン (旧・GMO 電子印鑑 Agree)」は、2020 年 12 月末時点で導入企業数が 14 万社を超え、国内電子契約サービスにおける導入企業数 No.1<sup>(※1)</sup> となり、2021 年 5 月時点で導入企業数 20 万社以上が利用しています。

「立会人型」、「当事者型」は勿論のこと、立会人型と当事者型を組み合わせた「ハイブリッド型」にも対応している、使い勝手の良さや証拠力の高さを併せ持つ電子契約サービスを提供していることが特長です。

「電子印鑑 GMO サイン」は、民間企業のみならず、2021 年 1 月から自治体との電子契約に関する実証実験として「さよなら印鑑～1 億総デジタル化プロジェクト～」(URL : [https://www.gmosign.com/go\\_dx/](https://www.gmosign.com/go_dx/)) を開始し、全国 77 自治体 (2021 年 8 月 2 日時点) が参加しています。2021 年 1 月 29 日 (金) に地方自治法施行規則が一部改正されたことにより<sup>(※2)</sup>、地方自治体においても「電子印鑑 GMO サイン」の「事業者署名型」と「当事者署名型」の両方を利用することが可能となったことから、今年 2021 年 3 月には、自治体として全国初となる民間電子契約サービスの導入例として、2021 年 3 月には新潟県三条市 (市長 : 滝澤亮) が「電子印鑑 GMO サイン」の採用・導入を決定<sup>(※3)</sup> しました。

また、2021 年 7 月にはマイナンバーカードをスマホにかざすだけで厳格な本人確認を簡単・迅速に完了できる、日本初<sup>(※4)</sup> の『マイナンバー実印』サービスの提供も開始いたしました。今後、対面での本人確認や紙の各種証明書を用いた契約に代わる、便利かつスピーディで信頼性の高い本人確認ができる電子契約サービスとして、官民間問わず幅広いシーンで活用頂けるよう、より一層サービスの拡充を進めてまいります。

(※1) 2020 年 12 月 31 日までの「当事者署名型」「立会人型 (事業者署名型)」のいずれかに対応した「GMO サイン」の導入企業数。事業者 (企業または個人) につき 1 アカウント。複数アカウントをご利用の場合、重複は排除。

(※2) 官報 (2021 年 1 月 29 日発行)

URL : <https://kanpou.npb.go.jp/old/20210129/20210129h00422/20210129h004220005f.html>

(※3) 自治体として日本初！ 三条市が GMO グローバルサイン・HD の電子契約サービスを導入決定 (2021 年 3 月 22 日発行)

URL : [https://www.gmogshd.com/news/press/gmo-hs/210322\\_3148.html](https://www.gmogshd.com/news/press/gmo-hs/210322_3148.html)

(※4) マイナンバーカードによる個人認証 (公的個人認証) をした上で、パブリック認証局が発行した AATL (Adobe Approved Trust List) 証明書により、署名できるクラウド型電子契約サービスとしては日本初。

## 【「GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社」について】

1996 年のサービス開始以来、ホスティング事業者として 11 万を超える法人のお客様のサーバー運用実績と国内およそ 6,500 社の販売代理店を有しています。2011 年 2 月にクラウドソリューションを立ち上げ、クラウドサービス事業に本格的に参入して以降、クラウド事業に主軸を置いて国内のみならず世界へ向けてサービスを展開し、グローバル企業を含む多くの企業に最適な IT インフラを提供しております。また、2007 年より「GlobalSign」の電子認証サービスを、連結会社の GMO グローバルサイン株式会社 (以下、GMO グローバルサイン社) を中心にベルギー、英国、米国、中国、シンガポール、フィリピン、インド、ロシア、ドバイの拠点よりグローバルに展開しております。

以上

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社  
社長室 広報担当 遠藤・松下  
TEL03-6415-6100 E-mail : [pr@gmogshd.com](mailto:pr@gmogshd.com)
- GMO インターネット株式会社  
グループコミュニケーション部  
広報担当 : 寺山  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社  
「電子印鑑 GMO サイン」運営事務局  
TEL : 03-6415-7444  
お問い合わせフォーム :  
<https://www.gmosign.com/form/>

### 【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】 (URL : <https://www.gmogshd.com/>)

会 社 名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証第一部 証券コード : 3788)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■電子認証・印鑑事業 ■クラウドインフラ事業 ■DX 事業
資 本 金	9 億 1,690 万円

### 【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2021 GMO GlobalSign Holdings K.K.All Rights Reserved.